

いざ **災害** が起きたら

災害後の片づけでは、濡れた畳や泥だらけの家具など通常、生活ごみとして出さない災害ごみが大量に発生します。

災害ごみを適切に処理するために、市では災害の種類や被害状況により、ごみの分別方法や持込場所に関する方針を決定し、次の方法によりお知らせします。

非常時はどこで情報収集できるの？
次の①～⑤の方法で確認できます。

- ①ホームページ
- ②ごみ分別アプリ「さんあ〜る」・市公式LINEアカウント
- ③チラシ（避難所、各公民館で掲示・配布）
- ④広報紙・広報車
- ⑤防災行政無線 など

市公式 **登録をお願いします** アプリ

LINEアカウント



「さんあ〜る」



収集するごみの優先順位

災害発生時は、処理施設の被害状況や処理能力により、処理できる廃棄物の種類や量が限られることが想定されるため、公衆衛生の観点から、収集するごみの優先順位を決定し、収集を開始します。

優先順位	廃棄物の種類
1	腐敗性廃棄物（生ごみ）、し尿、避難所ごみ
2	腐敗性廃棄物以外の生活ごみ（可燃ごみ）
3	災害廃棄物（木くず、畳、コンクリートがら、金属くず、ガラス陶磁器くず、瓦、家電4品目、その他家電）
4	資源物等（容器包装プラスチック、ペットボトル、古紙類、ビン、カン、衣類・布類、蛍光灯など）、生活ごみ（不燃ごみ）

【秦野市災害廃棄物等処理計画初動対応マニュアルより】

三つ折りにしてご利用ください

【秦野市】 Hadano City

(保存版) 災害時のごみ出しガイド

発行 令和4年2月
秦野市環境産業部環境資源対策課
電話 0463-82-4401
メールアドレス k-sigen@city.hadano.kanagawa.jp

【秦野市】
Hadano City

保存版

災害時の ごみ出しガイド



大きな災害が発生した場合、大量のごみが発生します。早期復旧・復興のためには、迅速なごみ処理が必要不可欠です。ごみの分別をしていただくことで、処理期間が短くなり、悪臭の発生や害虫の被害抑制にもつながります。

災害ごみ（災害廃棄物）の **分別方法** や **出し方** は通常と異なります！

大規模災害後の家の片づけは、**市が災害後に決定してお知らせする『ごみの分別方法』や『搬入場所』**などを確認して、次の手順を参考に行ってください。

ステップ1 ~自宅での分別~

生活ごみと災害ごみに分けましょう

災害ごみが収集場所に出されることで、収集業務が滞るなど、ごみの処理に多大な影響が生じてしまいます。

生活ごみの中には、食べ残しなどの生ごみが多く含まれているため、処理が遅れると悪臭や害虫発生の原因になる恐れがあります。

ステップ2 ~ごみはどこに出すの？~

災害ごみは決められた**仮置場**へ
生活ごみは普段利用している**収集場所**へ

仮置場ってなに？

市が被害の大きさ、被災地域、災害ごみの量など、被害状況に応じて開設する災害ごみ専用の置場です。

大量に発生した災害ごみは、通常では家庭ごみとして出されないものや、被害により通常どおりの分別では処理できないものも多いため、収集場所とは別に災害ごみ専用の仮置場をおおむね3日以内で開設します。

災害ごみは、原則、個人または災害ボランティアにご協力をいただいて、指定の仮置場まで搬入してください。

生活ごみの収集は、災害発生後、おおむね3日以内での再開を目指します。市がお知らせする分別方法を守って、普段利用しているごみ収集場所に出してください。

ステップ3 ~仮置場の使い方~

災害ごみを種類ごとに分けて置きましょう

☆ 災害ごみは分別をして、仮置場に搬入してください。

☆ 分別をしないと処理業者に引き渡せないため、災害ごみの分別にご協力をお願いします。

☆ 搬入できる災害ごみは、次のような分別や仮置場のレイアウトを想定しています。

(注意)災害の種類により、分別が変わることがあります。

想定される

災害ごみの分別

布団類

畳

木くず

(柱角材、木製の家具など)

コンクリートがら

家電4品目

(テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン)

その他の家電

ガラス陶磁器くず

金属くず

石膏ボード・スレート板

瓦などがれき類

仮置場レイアウト(例)

